

DX ハイスクール採択校の生徒向け学習会業務 仕様書

1 業務名

DX ハイスクール採択校の生徒向け学習会業務

2 目的

先端的なデジタル技術を課題解決の手段とする技術体験と、それらの技術を活用して地域の未来を考察する講演会やワークショップを一体的に行い、デジタル技術を活用して福井の課題解決や新たな可能性の創出に主体的に取り組む、探究する資質・能力を培うことを目的とする。

3 契約期間

契約締結日から令和9年2月26日(金)まで

4 委託上限額

3,200,000 円(消費税および地方消費税含む)

5 内容

DX ハイスクール採択校の生徒向け学習会の概要は以下のとおりである。

① 実施予定日時

令和8年12月19日(土) 10:00～15:00

② 実施予定場所

AOSSA(福井市手寄1-4-1)

ハピリン(福井市中央1-2-1)

なお、使用する場所および備品について、別表1は県で手配済み

③ 参加者および想定人数

令和8年度 DX ハイスクール採択校の生徒 約80名(1校10名程度×8校)

なお、採択校の情報については別表2のとおり

④ タイムテーブル

10:00～10:10 開講式、諸連絡

10:10～10:55 講師による基調講演

11:05～12:05 企業や大学による体験型研修会①

12:05～13:00 昼食

13:00～14:00 企業や大学による体験型研修会②

14:10～14:55 講師によるワークショップ

14:55～15:00 諸連絡

※10:00～15:00に、AOSSA6F エレベーターホール、ハピリン1F催事スペースにポスターを掲示する。

※体験型研修会は6ブース(AOSSA6F 研修室602～604、606～608を予定)開催し、同一内容のものを①②の2回実施し、参加生徒は1人2ブースを学習する。

本業務の目的を踏まえ、上記の学習会について、以下のア～エの業務を委託する。

【委託内容】

- ア 体験型研修会を実施する企業や大学の選定および業務依頼、連絡調整(但し、体験型研修会2ブースについては福井県教育庁で選定)、各謝金および会場使用料等の諸経費の支払い
- イ 会場(AOSSA 各研修室および6F エレベーターホール、ハピリン1F催事スペース)の前日準備および当日の設営・撤収
- ウ 参加する生徒の移動に必要なバス等の手配
- エ 実施報告書の作成

【委託内容の詳細】

アについて

- ・ 参加者の体験型研修会の希望の事前集約および調整は福井県教育庁が行い、受託者は円滑な運営を行うこと。
- ・ 体験型研修会全6ブースのうち、福井県教育庁で次の2ブースを選定する予定である。

○ 画像認識 AI を活用したロボットアーム技術体験

参考 URL: [教育用ロボットアーム DOBOT Magician シリーズ | DOBOT Magician® | DOBOT Magician® 正規代理店 | 高品質・低価格な小型ロボットアーム / 協働ロボット\(株\)アフレル](#)

○ 生成 AI を活用した AI アバター(バーチャル転校生)制作

参考 URL: ([バーチャル転校生の使い方 - 福井大学総合教職開発本部小林研究室](#))

上記を踏まえ、残る4ブースの選定等を行うこと。

- ・ 体験型研修会のうち委託する4ブースは、福井県教育庁で選定する2ブースを踏まえ、デジタル分野の魅力を体験、学習できる企業や大学を選定することとし、特定分野の技術に偏らないようにすること。
- ・ 委託する4ブースには県内の企業や大学によるブースを1ブース以上含めること。
- ・ 各体験型研修会の体験時間は1回60分とし、研修会①と②で同一内容のものを実施すること。
- ・ 各体験型研修会については、別表1を参照し、体験の内容と部屋の広さを考慮して設定すること。
- ・ 受託者が設置する体験型研修会において、企業や大学が持ち込む機器のインターネット接続に必要な通信環境(モバイル Wi-Fi ルーター等)は受託者が用意すること。
- ・ 別表2を参考に、諸経費の支払いをすること。各支払先の詳細および手配方法等については、受託者決定後に協議・指示するものとする。

イについて

- ・ 12月18日(金)は13:00から使用可能であり、計画的に前日の会場準備を行うこと。
- ・ 12月19日(土)は8:00から使用可能であり、計画的に当日準備を行い、16:00までに撤収すること。
- ・ 各部屋への誘導表示の設置や研修室601ABC への中間モニタを設置する他、会の運営を円滑にするための準備をすること。
- ・ AOSSA6階エレベーターホールとハピリン1F催事スペースの福井県教育庁が指定する場所に、DX ハイスクールアカデミー紹介のポスターと採択校の取組をまとめたポスターの計9枚ずつを印刷して掲示すること。また、掲示するポスターは A1サイズとし、データは福井県教育庁から提供する。なお、終了後に各学校へ郵送または配送をすること。

ウについて

- ・ 参加する生徒の移動のため、坂井地区で1台、丹南地区で1台、奥越地区で1台、嶺南地区で1台の貸し切りバスを運行させること。
- ・ 各校の参加人数については、生徒10名程度、引率教員2名程度と想定したバスや運行ルートを提案すること。
- ・ 別表3を参考に、各学校や途中の乗降場所の設定や会場までのルート等、無理のないスケジュールの運行計画を立て、事前に福井県教育庁の確認を得ること。
- ・ 令和8年5月19日付で文部科学省が発出している通知に沿った対応をすること。
参考 URL: [部活動の遠征等における安全確保について（通知）：文部科学省](#)

エについて

- ・ 事業終了後、実施報告書(様式任意)を作成し、令和9年2月中に福井県教育庁に提出すること。実施報告書には、イベントの実施概要、参加者の情報、参加者のアンケート結果と分析、写真等を記載すること。

その他

- ・ 参加者が使用する端末は Windows 端末またはChromebook であり、参加者が用意する。
- ・ 参加者とは別に、観覧者として県内小中学生およびその保護者、教職員等、当日参加希望者の参加を認めること。

6 委託業者に求める要件

- ・ 過去に高等学校 DX 加速化推進事業またはこれに類似する業務の契約を学校または自治体と締結し、履行した実績があること。
- ・ 過去に学校の生徒が参加する研修旅行等の契約を学校または自治体と締結し、履行した実績があること。
- ・ 福井県内に事業所(本社、支社、営業所等)を有すること。

7 その他

- ・ 災害や事故等の万が一の事態に備えて、参加する生徒を対象とした保険に加入すること。
- ・ 本業務の実施に当たり、個人情報保護法をはじめ、関連法令を遵守すること。
- ・ 本業務中に知り得た情報は、第三者に漏洩しないこと。また、契約終了後も同様とすること。
- ・ 本業務で作成された文書や資料等の著作権は全て福井県に帰属するものとする。
- ・ 悪天候による貸し切りバスの遅れや事故など、報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、福井県教育庁に随時報告すること。
- ・ 本仕様書に定めのない事項、および業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、福井県教育庁と受託者が十分に協議のうえ決定し、円滑に業務を処理するものとする。

【別表1】

福井県教育庁で手配している施設および備品(12月18日13:00～19日17:00で予約済)

(AOSSA)

・ 施設

部屋名	広さ	定員	備考
601ABC	270㎡	162	基調講演、ワークショップで使用予定
602	67㎡	45	体験型研修会で使用予定 (受託者設置分)
604	36㎡	20	
606	60㎡	27	
607	130㎡	81	
603	70㎡	45	体験型研修会で使用予定 (福井県教育庁設置分)
608	60㎡	27	
講師控室	—	—	講師の控え場所として使用
6Fエレベーターホール	—	—	ポスター掲示で使用

・ 備品

ワイヤレスマイク2本、プロジェクタ、スタンドスクリーン …… それぞれ研修室601ABC で使用

Wi-Fi …… 各会場の生徒用端末で使用

展示用パネル(120cm×180cm)9枚

受付用机3台、パネル1枚



…… 6F エレベーターホールで使用

(ハピリン)

・ 施設

部屋名	広さ	定員	備考
1F催事スペース	—	—	ポスター掲示で使用

・ 備品

展示用パネル(90cm×180cm) 9枚

【別表2】

受託者が支払う費用等の一覧

項目	選定者・手配者	支払者	想定支払額
基調講演、ワークショップの講師	福井県教育庁	受託者	350,000 円
体験型研修会2ブース	福井県教育庁	受託者	
体験型研修会4ブース	受託者	受託者	—
会場使用料(AOSSA、ハピリン)	福井県教育庁	受託者	194,240 円
送迎バス	受託者	受託者	—
その他(ポスター印刷、配送料)	受託者	受託者	—

【別表3】

令和8年度の採択校名および住所

学校名	住所
金津高等学校	あわら市市姫4-5-1
丸岡高等学校	坂井市丸岡町篠岡23-11-1
大野高等学校	大野市新庄10-28
勝山高等学校	勝山市昭和町2-3-1
科学技術高等学校	福井市下江守町28
武生東高等学校	越前市北町89-10
武生商工高等学校	越前市文京1-14-16
若狭東高等学校	小浜市金屋町48-2